NOMURA

マンスリーレポート

# ラップ専用・外国債券アクティブ

追加型投信／海外／債券

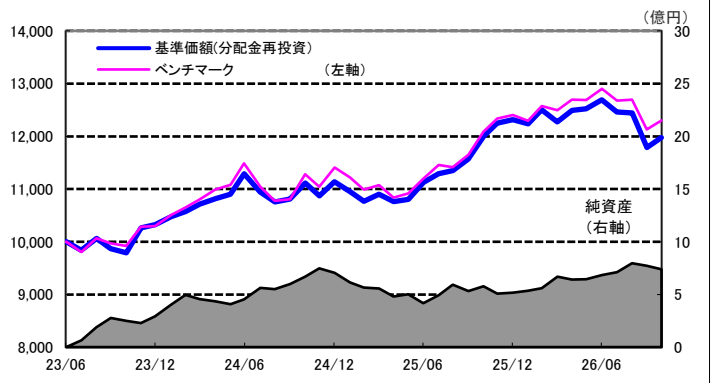
2026年10月30日
（月次改訂）

## 運用実績

2026年10月30日 現在

### 運用実績の推移

（ベンチマークは設定日 =10,000 として指数化；月次）




・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

| 基準価額※ | 11,963 円 |
|---|---|
| | ※分配金控除後 |
| 純資産総額 | 7.4 億円 |

●信託設定日　2023年6月30日
●信託期間　無期限
●決算日　原則6月10日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

**騰落率**

| 期間 | ファンド | ベンチマーク |
|---|---|---|
| 1カ月 | 1.6% | 1.4% |
| 3カ月 | −3.9% | −3.0% |
| 6カ月 | −4.1% | −3.1% |
| 1年 | −0.2% | 1.7% |
| 3年 | 22.3% | 24.0% |
| 設定来 | 19.7% | 23.0% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来＝2023年6月30日以降

**分配金（1万口当たり、課税前）の推移**

| | |
|---|---|
| 2026年6月 | 5 円 |
| 2025年6月 | 5 円 |
| 2024年6月 | 0 円 |
| − | − |
| − | − |
| 設定来累計 | 10 円 |

ベンチマークはブルームバーグ・グローバル総合（日本円除く）インデックス（円換算ベース）とします。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

＊ブルームバーグ・グローバル総合（日本円除く）インデックス（円換算ベース）は、「ブルームバーグ・グローバル総合（日本円除く）インデックス」をもとに委託会社が円換算したものです。算出にあたっては、当社がファンドにおける組入資産・為替の評価時点に合わせて計算を行なっているため、ブルームバーグが公表する数値とは異なります。
＊「Bloomberg®」およびブルームバーグ・グローバル総合（日本円除く）インデックスは、Bloomberg Finance L.P.および、同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limitedをはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグは野村アセットマネジメント株式会社とは提携しておらず、また、ラップ専用・外国債券アクティブを承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、ラップ専用・外国債券アクティブに関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

## 資産内容

2026年10月30日 現在

**債券通貨別配分**

| 資産 | 純資産比 |
|---|---|
| ユーロ建債券 | 58.2% |
| アメリカ・ドル建債券 | 54.6% |
| 中国・人民元建債券 | 11.8% |
| イギリス・ポンド建債券 | 10.8% |
| オーストラリア・ドル建債券 | 7.1% |
| その他の通貨建債券 | 6.1% |
| その他の資産 | 15.5% |
| 合計（※） | − |

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

| 実質外貨比率 | 92.5% |
|---|---|

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

**格付別配分**

| 格付 | 純資産比 |
|---|---|
| AAA | 14.6% |
| AA | 31.2% |
| A | 22.9% |
| BBB | 15.8% |
| BB | − |
| − | − |
| その他の資産 | 15.5% |
| 合計 | 100.0% |

・格付は、S&P社、ムーディーズ社、フィッチ社による格付のうち、最も高い格付によります。格付がない場合は、委託会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

**ポートフォリオ特性値**

| | |
|---|---|
| 平均格付 | AA |
| 平均直利 | 3.4% |
| 平均最終利回り | 4.4% |
| 平均デュレーション | 7.1年 |

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等（現金を含む）の各特性値（直利、最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・デュレーション：金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

## 組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

| 銘柄 | 通貨 | 純資産比 |
|---|---|---|
| UNITED KINGDOM GILT | イギリス・ポンド | 6.1% |
| CHINA GOVERNMENT BOND | 中国・人民元 | 6.0% |
| FN MA5822 | アメリカ・ドル | 5.7% |
| CHINA GOVERNMENT BOND | 中国・人民元 | 4.3% |
| FR RQ0056 | アメリカ・ドル | 3.8% |
| BK NEDERLANDSE GEMEENTEN | オーストラリア・ドル | 3.2% |
| FN MA5760 | アメリカ・ドル | 2.5% |
| BONOS Y OBLIG DEL ESTADO | ユーロ | 2.2% |
| QUEENSLAND TREASURY CORP | オーストラリア・ドル | 2.0% |
| BONOS Y OBLIG DEL ESTADO | ユーロ | 1.8% |
| 合計 | | 37.6% |

組入銘柄数 ： 150 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

# ラップ専用・外国債券アクティブ

追加型投信／海外／債券

2026年11月
（月次改訂）

## 先月の投資環境

**債券市場＜債券利回りは米国・ドイツで低下＞**

◆**米国：** AI投資の持続性を巡る懸念から株式市場で関連銘柄が下落したことを受け、安全資産としての米国債への需要が高まったことなどから、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。

◆**欧州：** フランスで財政状況悪化への懸念が高まり、安全資産としてのドイツ国債への需要が高まったことなどから、ドイツの債券利回りは低下しました。

**為替市場＜円に対して米ドルはほぼ変わらず、ユーロは下落＞**

中東情勢の悪化を背景にエネルギー価格が上昇し、日本の交易条件の悪化が意識されたことなどが円安要因となった一方で、米国の株式市場でAI関連銘柄が下落したことを受け、安全資産としての円買い需要などが円高要因となり、米ドルは円に対してほぼ変わらずとなりました。また、フランスで財政状況悪化への懸念が高まったことなどがユーロ安要因となり、ユーロは円に対して下落（円高）しました。

## 先月の運用経過

（運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。）

**○ パフォーマンス＜月間の基準価額の騰落率は、1.60％の上昇となり、ベンチマークを0.22ポイント上回りました。＞**

債券利回りが低下したことなどから、基準価額は前月末から上昇しました。ベンチマーク対比では、ベンチマークに対して、ファンド全体のデュレーション（※）を長め、米ドルをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）、欧州通貨をオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）としていた中で、ユーロが米ドルに対して下落したことなどがマイナスに影響したものの、欧州で債券利回りが低下したことなどがプラスに寄与しました。

**○ 運用経過（マザーファンドベース）**

ファンド全体のデュレーションについては、前月末の水準から大幅な変更はありませんでした。月末時点のポジションは次の通りです。

◆**ファンドデュレーション：** 長め（地域別では米国を短め、欧州を長め）としました。

◆**為替：** 米ドルをアンダーウェイト、欧州通貨と円をオーバーウェイトとしました。

◆**資産別配分：** ガイドラインに沿って保守的な運用を行ないました。

（※）デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ファンドデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

## 今後の運用方針（ 2026年10月30日 現在 ）

（以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。）

**主要投資対象国の今後の投資環境見通しは、次の通りです。**

**○ 債 券**

◆**米国 ・・・** 労働市場の持ち直しの兆しなどを背景にFRB（米連邦準備制度理事会）の今後の利上げ観測が高まると考えられることから、債券利回りは上昇（価格は下落）する可能性が高いと予想します。

◆**欧州 ・・・** ユーロ圏域内の景気回復ペースの鈍化などから、ドイツの債券利回りは低下する公算が大きいと予想します。

**○ 為 替**

◆**米ドル・円 ・・・** 日銀の追加利上げに対する市場観測の高まりなどから、円は米ドルに対して上昇する可能性が高いと見込みます。

◆**米ドル・ユーロ ・・・** 米国における大幅な経常収支赤字などに伴う米ドル安圧力を想定し、ユーロは米ドルに対して上昇する可能性が高いとみています。

**今後の方針は次の通りですが、投資環境の変化に対し、柔軟に対応していきます。**

**ファンドデュレーション ・・・** 長めとし、地域別では米国を短め、欧州を長めとします。

**為替 ・・・** 米ドルをアンダーウェイト、欧州通貨と円をオーバーウェイトとします。

**資産別配分 ・・・** ガイドラインに沿って保守的な運用を行ないます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

# ラップ専用・外国債券アクティブ

追加型投信／海外／債券

2026年10月30日
（月次改訂）

**下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。**
**お申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分にお読みください。**

## 投資リスク

**ファンドは、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。**

**※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。**

【当ファンドに係る費用】

| | |
|---|---|
| ご購入時手数料 | ありません。 |
| 運用管理費用<br>（信託報酬） | ファンドの純資産総額に年0.528％（税抜年0.48％）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 |
| その他の費用・手数料 | 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。<br>※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。 |
| 信託財産留保額<br>（ご換金時） | 1万口につき基準価額に0.1％の率を乗じて得た額 |

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

**≪分配金に関する留意点≫**
●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】
・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
・投資信託は預金保険の対象ではありません。
・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。


ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
**野村アセットマネジメント株式会社**
**☆サポートダイヤル☆　0120-753104（フリーダイヤル）**
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
**☆インターネットホームページ☆　https://www.nomura-am.co.jp/**

**＜委託会社＞野村アセットマネジメント株式会社**
［ファンドの運用の指図を行なう者］
**＜受託会社＞野村信託銀行株式会社**
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］



ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。



◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# ラップ専用・外国債券アクティブ

**お申込みは**

| 金融商品取引業者等の名称 | | 登録番号 | 加入協会 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 日本証券業協会 | 一般社団法人資産運用業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 |
| 株式会社SBI証券 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第44号 | ○ | ○ | ○ | ○ |

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。